

せ ん

ぼ

通信

No.44

ば・あ・や・の・う・け・う・り

「吾郎ちゃん」

元スマップメンバー稲垣君の記事から。
解散後の、稲垣君…草なぎ君…香取君…の3人、
それぞれ独立しているけど、ゆるやかにつなが
っていて、友だちでもないし…ビジネスパート
ナーでもないけど…ちゃんとした3人の絆が
あると…。 最期の方に、

「言わなくても、わかっていると思っていた」
というのは言い訳だと思う…。 人は、
毎日変わっていくから、たまにはきちんと、
言わなければと後悔をふくめてそう思う」。
読んでいてハッと。 意外と、ちゃんと言えない
くせに、なんでわからないの？…とイライラ。
それがまちがっていたのですね。

一番身近な人でさえ、わかっていると思っても、
言わなければわかってもらえない時もある…
ってことですね。 言えない時は…しょうがな
いと、流すようにしよう。イライラする前に…。

吾郎ちゃん ありがとう

5人の中で、一番ひかえめな感じでしたね。

言えなかったことも多かったのかな？

これからも、吾郎ちゃんらしくがんばって…。

「だれでも食べにきていいの」と、
宇津峰ゴルフ場の、レストランで働い
ているYちゃん。 そういわれても、
ゴルフ場なんて行ったことないし、
「あのバアさん、まちがってきた？」
なんて見られそう…近いんだけど
行けないなあ…。

そんなことを話したら、Sちゃんが、
「一緒に行くよ。Tちゃんもさそって
3人で…いつがいい？」…と。

若い人は行動力がある。一週間後
はゴルフ場でランチタイム。

Yちゃんおすすめの…「五目あん
かけ焼きそば」を完食。

後は、空港の売店…玉川村の道の
駅とまわって、三時間半のコース。
ヤマザクラ、芽吹きはじめた山々、
緑の麦畑…田んぼのトラクター…

みんなみんないきているんだ～
ともだちなんだ～

半年もたたないうちに…また数日入院。
発熱と腹痛…痛み止めで動ける程度だったので

5日目に病院に。 検査の結果…即入院。

大腸と小腸の付け根辺りの炎症と。

即入院の感覚ではなかったの…あらら…。

「治まらなければ手術」といわれ…あらら…。

(4日間の点滴で正常値に)

認知症の母もいるし、一度家に帰って準備したかった
けどダメ。 病院からケアマネージャーさんに連絡、
緊急だったのに…母を施設に預けることができた。
母のことでは、いつもケアマネさんにお世話になり
感謝。 介護保険制度は、ありがたいですね。

病窓で思いをはせる入学式

新入生は孫他4人



二瀬中修学旅行
大阪 京都

〒963-1245 郡山市田村町柝山神字千穂128 TEL: 024-975-2415 FAX: 024-975-2466

2018・5・1

遠藤商店

編集: ミサ子 mail: kaikuu-0305@ezweb.ne.jp